

# 2025(令和7)年度 沖縄国際大学一般選抜試験問題

## 【選択科目：日本史探究】

### 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 志願票及び受験票に記入された科目を解答すること。
3. 志願票及び受験票に記入された以外の選択科目を解答した場合は、無効とする。
4. 筆記用具は、鉛筆（HB）または、0.5 ミリのシャープペンシル（HB）に限る。
5. 問題の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
6. 問題冊子の余白等は適宜利用してもよい。
7. 試験終了後、解答用紙のみを提出すること。問題冊子は持ち帰ること。

# 2025(令和7)年度 沖縄国際大学一般選抜試験問題

## 【日本史探究】

※ 解答はすべて解答用紙に記入すること。解答は漢字を基本とします。誤字やかな書きは減点することがあります。

I. 次の史料を読んで、各問に答えなさい。

コノ A <sup>くらい おんとき</sup>位ノ御時、…<sup>えんきゅう</sup>延久ノ記録所トテハジメテヲカレタリケルハ、諸国七道ノ所領ノ宣旨・<sup>かんぶ</sup>官符モナクテ<sup>くでん</sup>公田ヲカスル事、一天四海ノ<sup>こがい</sup>巨害ナリトキコシメシツメテアリケルハ、スナハチ<sup>うじ</sup>宇治殿ノ時、一ノ所ノ<sup>い</sup>御領御領トノミ<sup>いい</sup>云テ、<sup>ずりょう</sup>庄園諸国ニミチテ受領ノツトメタヘガタシナド<sup>いう</sup>云ヲ、キコシメシモチタリケルニコソ。…

(『愚管抄』)

問1 この史料冒頭の A には在位期間が11世紀後半の天皇の名前が入る。該当する天皇を下記から選んで記号で答えなさい。(2点)

ア. <sup>ごさんじょう</sup>後三条

イ. <sup>とば</sup>鳥羽

ウ. <sup>ごしらかわ</sup>後白河

問2 この史料に見える「七道」の名称を一つ書きなさい(a)。また、(a)の回答に属する国名を一つ書きなさい(b)。(各2点)

問3 この史料に見える「宣旨」のふりがなを書きなさい(a)。それは「官符」とともに天皇の決裁を経たが、全国に命令・伝達した中央行政機関はどこか書きなさい(b)。(各2点)

問4 この史料に見える「一ノ所」とはなにを指すか、下記から選んで記号で答えなさい。(2点)

ア. 将軍家

イ. <sup>とくそう</sup>得宗

ウ. <sup>せつかん け</sup>摂関家

問5 この史料に見える「受領」とはどの職に相当するか、下記から選んで記号で答えなさい。  
(2点)

ア. 在<sup>ざい</sup>序<sup>しゅう</sup>官<sup>くわん</sup>人<sup>じん</sup>

イ. 国<sup>こく</sup>司<sup>し</sup>

ウ. 郡<sup>ぐん</sup>司<sup>し</sup>

問6 この史料では「記録所」が設置される以前のありようをどのように表現しているか、文中から7文字を抜き出して書きなさい。(2点)

問7 問1の天皇が中央に記録所（記録莊園<sup>けんけいじょ</sup>券契所）を設けた目的は何か30字程度で説明しなさい。(4点)

Ⅱ. 次の文の 1～15 の空欄に入る語句を、【語群】のなかから選び記号で答えなさい。(各 1 点)

日本列島にはかつて( 1 )時代の遺跡は存在しないと考えられていたが、1949(昭和 24)年、群馬県の( 2 )遺跡で関東ローム層と呼ばれる赤土から( 3 )が確認され、その後日本列島の各地で( 4 )の地層から同様の発見があいつぎ、( 1 )文化の存在が明らかになった。この時代は氷期で( 5 )などの動物を狩猟する小規模な集団による移動生活であったと考えられている。

今からおおよそ 1 万年前の( 6 )になると、( 7 )により植生や動物相も一変した。こうした環境変化に対応して( 8 )文化が成立した。( 8 )時代には( 9 )の使用が盛んになり、食料を季節に応じて利用し、人々の生活は定住的な生活となった。中でも青森県の( 10 )遺跡は大規模な集落として知られている。この時代の精神世界がうかがえる出土品として、女性をかたどった( 11 )が各地で発見されており、呪術と儀礼の発達をうかがうことができる。

年代には諸説あるが紀元前 8 世紀頃には中国大陸から朝鮮半島を経て九州北部でいち早く水田による米づくりがはじまり、( 12 )文化が成立した。この時代の収穫祈願には、( 13 )を用いた祭りなども行われた。集落の中には居住域を溝で囲む大規模なものも登場し、佐賀県の( 14 )遺跡は代表的な遺跡の一つである。一方で、日本列島の南の奄美や沖縄では( 15 )文化と呼ばれ、水田による米づくりは行われず食料採集文化が続いたと考えられている。

【語群】

- |         |         |        |         |           |
|---------|---------|--------|---------|-----------|
| ア. 打製石器 | イ. 磨製石器 | ウ. 石包丁 | エ. 旧石器  | オ. 吉野ヶ里   |
| カ. 黒井峯  | キ. 三内丸山 | ク. 岩宿  | ケ. 中新世  | コ. 完新世    |
| サ. 更新世  | シ. 土器   | ス. 土偶  | セ. 埴輪   | ソ. 青銅器    |
| タ. 貝塚   | チ. 縄文   | ツ. 続縄文 | テ. 弥生   | ト. 古墳     |
| ナ. 奈良   | ニ. 寒冷化  | ヌ. 温暖化 | ネ. イノシシ | ノ. ナウマンゾウ |

Ⅲ. 1～5の人物と、この人物が活躍した「時代・時期」とこの人物にかかわる「出来事もしくは作品」をそれぞれ記号で答えなさい。(各1点)

1. 出雲のお国 (阿国)      2. 持統天皇      3. 日野富子      4. 並木路子  
5. 樋口一葉

【時代・時期】

- a. 古代      b. 中世      c. 近世      d. 近代      e. 現代

【出来事もしくは作品】

- ア. たけくらべ      イ. りんごの唄      ウ. 歌舞伎踊り      エ. 応仁の乱  
オ. 藤原京遷都

Ⅳ. 次の史料を読んで、各問に答えなさい。

六 (a)吾等ハ無責任ナル軍国主義ガ世界ヨリ驅逐セラルルニ至ル迄ハ、平和、安全及正義ノ新秩序ガ生ジ得ザルコトヲ主張スルモノナルヲ以テ、日本国国民ヲ欺瞞シ之ヲシテ世界征服ノ挙ニ出ズルノ過誤ヲ犯サシメタル者ノ権力及勢力ハ、永久ニ除去セラレザルベカラズ。

十 吾等ハ日本人ヲ民族トシテ奴隷化セントシ、又ハ国民トシテ滅亡セシメントスルノ意図ヲ有スルモノニ非ザルモ、吾等ノ俘虜ヲ虐待セル者ヲ含ム一切ノ戦争犯罪人ニ対シテハ、嚴重ナル処罰ヲ加ヘラルベシ。(b)日本国政府ハ日本国国民ノ間ニ於ケル民主主義的傾向ノ復活強化ニ対スル一切ノ障礙ヲ除去スベシ。言論、宗教及思想ノ自由並ニ基本的人権ノ尊重ハ確立セラルベシ。

十三 吾等ハ日本国政府ガ直ニ全日本国軍隊ノ A ヲ宣言シ、且右行動ニ於ケル同政府ノ誠意ニ付適当且充分ナル保障ヲ提供センコトヲ同政府ニ対シ要求ス。右以外ノ日本国ノ選択ハ迅速且完全ナル壊滅アルノミトス。

(『日本外交年表並主要文書』)

問1 この史料は、1945（昭和20）年7月にアメリカ、イギリス、中国の三交戦国の名で発表されたものであるが、その名称を書きなさい。（2点）

問2 A にあてはまる用語を漢字5文字で書きなさい。（2点）

問3 この史料が発表された後、日本政府はこれを「黙殺する」と声明したが、それに対してアメリカは8月6日と8月9日、ある兵器を日本に対して使用した。その兵器の名称を書きなさい。（2点）

問4 1945（昭和20）年8月8日には、日本が終戦のための仲介を依頼していたある国が中立条約を無視して日本に宣戦を布告して満洲、朝鮮に侵攻した。この国の名前を書きなさい。（2点）

問5 この史料が作成された後の経過について正しいものを下記から選んで記号で答えなさい。  
(2点)

- ア. 日独伊三国同盟が締結された。
- イ. 昭和天皇はラジオ放送で戦争終結を全国民に発表した。
- ウ. アメリカ大統領セオドア＝ルーズベルトの仲介でポーツマス条約が締結された。

問6 下線部(a)について、この時期の国際情勢について正しいものを選んで記号で答えなさい。  
(2点)

- ア. アメリカは西ヨーロッパ諸国の復興と軍備増強を支援することで、ヨーロッパにおける共産主義勢力との対決姿勢を鮮明にした。
- イ. ドイツがポーランド侵攻を開始し、イギリス、フランスはただちにドイツに宣戦布告した。
- ウ. ベルリン郊外でアメリカなどがヨーロッパの戦後処理問題を協議した。

問7 下線部(b)について、この史料が発表された後に行われた改革としてあてはまるものを下記から2つ選んで記号で答えなさい。(各1点)

- |               |             |             |
|---------------|-------------|-------------|
| ア. 国家総動員法の制定  | イ. 治安維持法の制定 | ウ. 労働組合法の制定 |
| エ. 公害対策基本法の制定 | オ. 国会の開設    | カ. 日本国憲法の制定 |

問8 この史料が発表された際に行われていた戦争について説明した文章として正しいものを下記から選んで記号で答えなさい。(2点)

- ア. 1942年6月のミッドウェー海戦で日本は勝利し、戦局は大きく転換した。
- イ. 1943年11月、日本政府はタイ、ビルマ、フィリピンなどの代表者を東京に集めて大<sup>だい</sup>東亜会議<sup>とうあ</sup>を開き、大東亜共栄圏<sup>きやうえいけん</sup>の結束を誇示した。
- ウ. 1944年7月、マリアナ諸島のサイパンが陥落<sup>かんらく</sup>したが、日本軍は絶対国防圏を死守し、しばらくアメリカ軍の本土空襲<sup>ほんどくうしゅう</sup>は行われなかった。

問9 この史料が発表される前の1945（昭和20）年4月以降、アメリカ軍は沖縄本島に上陸し、戦闘が繰り広げられた。この戦闘の特徴について30字程度で説明しなさい。(4点)

V. 次の文の 1 ～ 15 の空欄に入る語句を、語群のなかから選び記号で答えなさい。(各 1 点)

17 世紀後半以降の 1 世紀のあいだに、小規模な経営を基礎とする農業や ( 1 ) を中心に、その生産力は著しく発展し、( 2 ) を中心に全国を結ぶ交通網が整えられ、これらを基盤として、近世の社会や経済は成熟を遂げた。

農業生産は、( 3 ) や技術の革新により ( 4 ) は大幅に増加し、田畑面積は江戸時代初めの 164 万町歩<sup>ちやうぶ</sup>から、18 世紀初めには 297 万町歩へと拡大し、幕府や大名の年貢収入も大きく増えた。新しい栽培技術や農業知識<sup>のうしよ</sup>を説く農書も普及し、17 世紀末には日本最初の体系的農書として ( 5 ) の『農業全書<sup>ぜんしよ</sup>』が著された。

幕府や大名は、年貢米を都市で販売し貨幣収入を得ることにつとめ、また、( 6 ) の生産を奨励して税収入の増大をはかった。17 世紀末に全国市場が確立し、( 2 ) や ( 7 ) などの都市が発達すると、都市の住民を中心に武士以外でも消費需要が多様化し、これに応じて商品生産が各地で活発化した。村々はしだいに遠隔地との商品流通に巻き込まれるようになった。麻・( 8 ) など衣料の原料、近くの ( 7 ) 向けの野菜・果物、遠隔地に向けた蜜柑<sup>みかん</sup>・茶などが生産されるほか、出羽<sup>でわ</sup>の ( 9 )、備後<sup>びんご</sup>の ( 10 )、阿波<sup>あわ</sup>の ( 11 ) など風土に適した特産物が生まれた。

漁業は漁法の改良と、沿岸部<sup>ぎやば</sup>の漁場の開発が進んだ。鰯<sup>いわし</sup>や鯨<sup>にしん</sup>は干鰯<sup>ほしか</sup>・( 12 ) などに加工され、( 6 ) の生産に欠かせない ( 13 ) と呼ばれる肥料として上方をはじめ各地に出荷された。

織物では、絹や紬<sup>つむぎ</sup>は農村部でも多く生産されたが、金襴<sup>きんらん</sup>・緞子<sup>どんす</sup>などの高級品は京都西陣<sup>にしじん</sup>で高度な技術を用いる ( 14 ) で独占的に織られた。しかし、18 世紀中頃には、上野<sup>こうずけ</sup>の桐生<sup>きりゅう</sup>をはじめ、各地で高級絹織物が生産されるようになった。醸造業では、西日本で早くからつくられた醤油<sup>しょうゆ</sup>が、その後、関東<sup>ちやうし</sup>の ( 15 ) や銚子をはじめ全国で大量に生産された。

【語群】

- |                          |                       |                       |                             |                             |
|--------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| ア. 石高 <sup>こくだか</sup>    | イ. 高機 <sup>たかばた</sup> | ウ. 軽工業                | エ. 手工業                      | オ. 新田開発 <sup>しんでん</sup>     |
| カ. 城下町 <sup>じやうかまち</sup> | キ. 南都 <sup>なんと</sup>  | ク. 三都 <sup>さんと</sup>  | ケ. 龍野 <sup>たつの</sup>        | コ. 野田 <sup>のだ</sup>         |
| サ. 金肥 <sup>きんぴ</sup>     | シ. 紅花 <sup>べにばな</sup> | ス. メ粕 <sup>しめかす</sup> | セ. 藍玉 <sup>あいだま</sup>       | ソ. 木綿 <sup>もめん</sup>        |
| タ. 蘭草 <sup>いぐさ</sup>     | チ. 刈敷 <sup>かりしき</sup> | ツ. 商品作物               | テ. 貝原益軒 <sup>かいばらえきけん</sup> | ト. 宮崎安貞 <sup>みやざきやすただ</sup> |



Ⅵ. 次の各文の下線部分が正しければ○をつけ、間違っていたら正しい語句を書きなさい。

(各2点)

1. 弥生時代の後期には、すでにより大きな墳丘をもつ墓が各地で営まれ、3世紀中頃から後半には、より大規模な前方後円墳をはじめとする古墳が西日本などで出現した。
2. 10世紀から11世紀には、国風文化と呼ばれる文化が発達し、中宮彰子に仕えた紫式部が『枕草子』を執筆した。
3. 承久の乱の後の1232(貞永元)年、北条時宗が『御成敗式目』51カ条を制定し、広く御家人たちに示した。
4. 徳川家康は、薩摩藩主の宗氏を通して文禄・慶長の役以来、国交が断絶していた朝鮮と講和する。1607(慶長12)年以降、江戸時代を通じて計12回の使節が来日し、4回目から朝鮮通信使と呼ばれた。
5. 1669(寛文9)年、蝦夷地でシャクシャイン率いるアイヌは、徳川家康からアイヌとの交易独占権を保障されていた津軽藩と戦ったが敗れた。
6. **本設問は、下線部分も含め正否どちらともとれる内容のため、非公開処理。  
本科目を受験した受験生全員を正解とした。**
7. 第一次世界大戦後、民族自決の国際世論が高まり、朝鮮全土で独立を求める五・四運動が展開された。
8. 大正時代から昭和時代初期にかけて、社会主義運動、労働運動の高揚にともない、プロレタリア文学運動がおこり、小林多喜二らが作品を発表した。
9. 1951(昭和26)年9月、サンフランシスコ平和条約が調印され、日本は主権を回復したが、沖縄を含む南西諸島・小笠原諸島は国際連合の施政権下に置かれた。
10. 1985(昭和60)年、5カ国大蔵大臣(財務大臣)・中央銀行総裁会議(G5)で、ドル高の是正についてスミソニアン合意がなされると、円高が一気に加速した。





